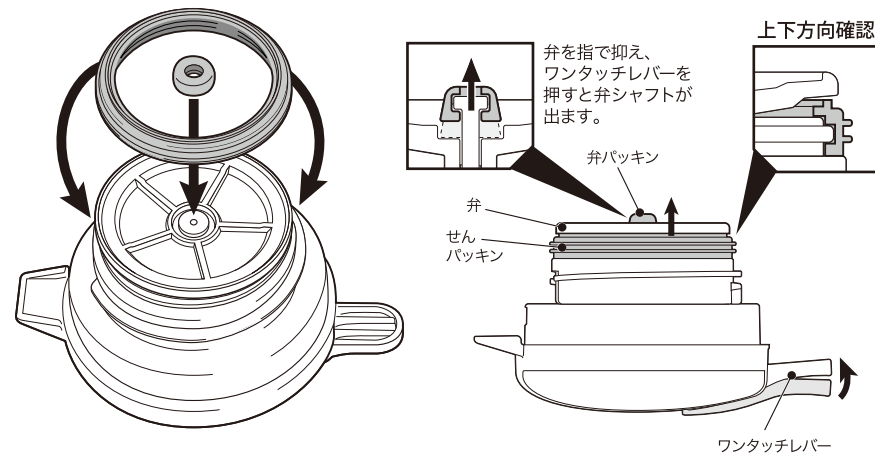


パッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。

お手入れなどで、せんパッキン・弁パッキンを取りはずした後は、正しく取り付けてください。



注意：パッキンの紛失や誤飲には十分お気をつけください。
注意：パッキン位置、形状がこととなります。現物の確認をお願いします。

交換部品

●パッキンは消耗品です。1年を目安に傷、損傷などが無いかを確認し不具合がある場合は使用を止め、部品交換してください。

交換部品のご購入はこちらから
アトラスオンラインショップ
<https://www.atlasonline.jp>



製品仕様

品番	AVTP-650	AVTP-800	AVTP-1100	AVTP-1600	AVTP-2100	AVTP-2500
品名	ステンレス製卓上用魔法瓶					
材料の種類	本体	内びん／ステンレス鋼				
		胴部／ステンレス鋼（アクリル樹脂塗装）				
		口金・ハンドル／ポリプロピレン				
	中栓（ふた）	ポリプロピレン				
	パッキン	シリコーンゴム				
容量	0.65L	0.8L	1.1L	1.6L	2.1L	2.5L
保温効力	57℃以上	60℃以上	65℃以上	72℃以上	74℃以上	77℃以上
保冷効力	12℃以下	11℃以下	10℃以下	9℃以下	8℃以下	8℃以下

*保温効力とは室温 20℃±2℃において製品に熱湯を中栓（ふた）の下端まで入れ、湯温が 95℃±1℃になったとき、中栓（ふた）をして縦置きにした状態で 10 時間放置した場合におけるその湯の温度です。

*保冷効力とは室温 20℃±2℃において製品に冷水を中栓（ふた）の下端まで入れ、水温が 4℃±1℃になったとき、中栓（ふた）をして縦置きにした状態で 10 時間放置した場合におけるその水の温度です。

*実容量とは、中栓（ふた）までの全容量です。ご使用の際は取扱説明書をご確認のうえ、適切な量を入れてご使用ください。

お手入れ方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。

お手入れするときは、柔らかいスポンジでおこなってください。

本体（外側・内側）

ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンに含ませて洗った後、水洗いしてください。水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

※汚れなどが付着していたり、飲みものを長時間入れたままにしていると臭いが発生する場合があります。その際はしっかりとお手入れしてください。
※臭いが気になる場合には、お湯で薄めた食器用洗剤をスポンジに含ませて何回か洗い、十分に乾燥させてください。

中栓（ふた）

パッキンを取りはずして、ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンなどに含ませて洗った後、洗剤が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

パッキン

パッキンを中栓（ふた）から取りはずし、ぬるま湯で丸洗いし、乾いた布で水分を拭き取ってください。

ポット内びんにサビのような赤い斑点や、ザラザラしたものが付着した場合には

サビのような赤い斑点ができた場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を 10% 程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30 分ほど放置した後、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を 10% 程度入れたぬるま湯を本体に入れて、中栓（ふた）を取り付けず、3 時間程放置した後、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

お手入れ上の注意

●ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。

お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となるおそれがあります。

●本体を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。

水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。

●シンナー、クレンザー、金属たわし、化学雑巾などは使用しないでください。

キズやサビ、破損の原因になります。

●本体や中栓（ふた）の煮沸、及び食器洗浄機や食器乾燥機などは使用しないでください。

変形や漏れの原因になります。

●塩素系漂白剤は使用しないでください。

●本体・中栓（ふた）の浸け置き洗いなどはしないでください。

サビ、破損の原因になります。

●中栓（ふた）を本体に取り付けたままお手入れしないでください。

お手入れの際はそれぞれ取りはずした状態でおこなってください。

●長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。

●使用により本体の塗装は徐々に劣化するおそれがあります。

お問い合わせ

表示者 株式会社アトラス

〒192-0046 東京都八王子市明神町 4-7-15 落合ビル2F
<https://www.atlas-scm.jp/> MADE IN CHINA

お客様
相談窓口 TEL.042-660-8870
受付時間 / 9:00～18:00
月～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店までご連絡ください。

Atlas

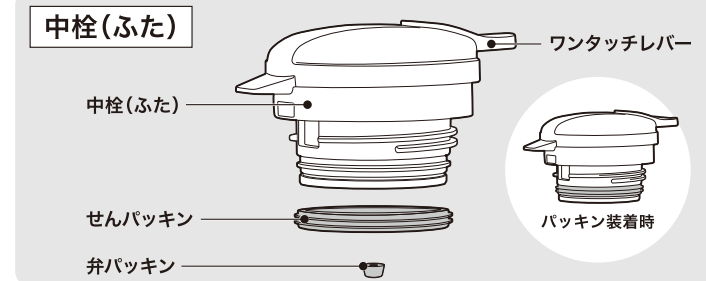
ステンレスポット

取扱説明書

AVTPシリーズ

このたびは、当社のステンレス卓上ポットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用いただけますよう、お願いいたします。
また、本書は、万一ご使用中にわからなくなったときにお役に立ちますので、いつでもみられるところに大切に保管してください。

各部のなまえ



ご使用前に

●はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
●底面の製造ロットシールは、はがさないでください。
●製品にガタつき、破損などはないか確認してからご使用ください。不具合があった場合、使用しないでください。
※説明中のイラストは実際のものと異なる場合があります。また、品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

⚠ ご使用上の注意



注意

- 熱い飲みものを入れて本体外側が熱くなったり、冷たい飲みものを入れて結露する場合は、構造に不具合のある可能性がありますので使用しないでください。
- 飲みものの保温、保冷以外の目的では絶対に使用しないでください。
故障や事故の原因になります。
- お子様だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところでは使用しないでください。
また、幼児の手の届く場所には置かないでください。いたずらにも注意してください。
やけど・けがなどのおそれがあります。
- ストープやコンロなど火気のそばに近づけないでください。また、直射日光の当たる場所、屋外で使用しないでください。
変形や変色の原因になります。
- 倒れたり、落したり、ぶついたり、製品に強い衝撃、振動を与えないでください。
保温・保冷効果が低下するなど故障や製品が破損するおそれがあります。
- 飲みものは中栓(ふた)下端より少なめにに入れてください。
入れすぎると内圧で内容物が噴き出しやけど・けがのおそれがあります。
- お湯を入れた直後は、数十秒おいてから中栓(ふた)をしてください。
ワンタッチレバーを押した際、内圧で内容物が噴き出すおそれがあります。
やけど・けがのおそれがあります。
- ハンドルを持ちワンタッチレバーを押しながら、少しずつ傾けながら注いでください。
傾け始めてからワンタッチレバーを押すと、内容物が漏れてやけどやものを汚す原因になります。
- コップ等に注ぎ終わったら平らな安定した場所に置いてください。
漏れて、やけどやものを汚す原因になります。
- 車中や屋外など、傾いたり転倒したりする可能性のある場所では絶対に使用しないでください。
漏れて、やけどやものを汚す原因になります。
- ボットは転倒させたり、ゆすったりしないでください。
また、持ち運ぶ際はハンドルを持ってください。内容物が漏れるおそれがあります。
漏れて、やけどやものを汚す原因になります。
- 熱いやかんなどを口金にあてないでください。
転倒して、やけど・けがなどの危険があります。また、キズや変形の原因になります。
- 中栓(ふた)を確実に閉めてご使用ください。
閉め方が不十分だと、漏れてやけどやものを汚す原因になります。
- 火にかける、電子レンジを使用するなどは、絶対にしないでください。
火災ややけどの原因となり大変危険です。
- 絶対に修理・分解・改造はおこなわないでください。
故障や事故の原因になります。
- 飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。
腐敗や変質の原因になります。
- お茶などはお早めにお飲みください。
長時間保存するとお茶の色や味が変わります。
- お茶・コーヒーを入れた後は必ずお手入れをしてください。
飲みものが出なくなる原因になります。
- 次の物は絶対に入れないでください。
※アルコール類。
※ドライアイスや炭酸飲料など。内圧があがり、内容物が噴き出るおそれがあります。
※牛乳・乳製品・果汁など。
※味噌汁・スープなどの塩分を含んだもの。サビのおそれがあります。
※果肉・お茶の葉など。つまり、漏れるなどの原因となるおそれがあります。
- 大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく砕いて入れてください。
キズや漏れの原因となります。
- 缶ジュース・缶ビールなどを容器ごと入れないでください。
変形し、故障の原因となります。

ご使用方法

※ご使用前にフタ・本体(胴部・内びん)を十分に洗ってください。
詳しくは「お手入れ方法」をご確認ください。

1

フタをはずす

フタを矢印の方向(反時計回り)にまわしてはずします。

2

飲みものを入れる

飲みものの量は図の位置までにしてください。
入れすぎると、フタを閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。

3

フタを閉める

フタを矢印の方向(時計まわり)にまわし、レバーとハンドルが揃う位置まで確実に閉めます。

4

飲みものを注ぐ

①ハンドルを持ち、本体を立てた状態でレバーを押し下げます。

②レバーを押したまま、ゆっくり傾けながら飲みものを注ぎます。

5

注ぎ終わり

①レバーを押したまま、本体を立てた状態に戻します。

②レバーをはなします。

● 注意 ●

※注いだ後、本体を傾けた状態でレバーを離すと、中栓内に飲みものが残り、使用中に漏れてやけどやものを汚す原因になります。

<断面図>